

平成30年2月5日
船工 29 第 593 号
(一社) 日本船用工業会

平成29年度「海運・造船概論」講座を盛況のうちに終了

当工業会は、人材養成対策事業の一環として、会員企業の職員に対して業界を取り巻く最新動向を提供することを目的とした「海運・造船概論」講座を東京・大阪・福山の3会場において実施した。

本講座は、昨年度より講座内容を一新し、従来の3講座から会員企業の要望が多かった「内航船」及び「漁船」に係る講座を新設して5講座とするとともに、国土交通省及び水産庁の第一線で海事政策の企画立案業務に従事する講師陣による講義を実施している。

平成21年度より実施し今回で9年度目となる本講座には、3会場あわせて213名と多数の参加があり、昨年度から内容を更にアップデートしたため、継続的な参加者も満足できるものとなった。

また、講座終了後に実施した講師を交えた交流会にも、各会場とも多くの参加があり、講師と会員間の意見・情報交換が活発に行われた。

当会は、今後も会員企業の要望を踏まえながら、本講座を継続実施していく予定である。

<講座内容及び担当講師>

- 講座1「内航海運の現状と今後の施策」
国土交通省 海事局 内航課 内航海運効率化対策官 松崎 誠一 氏
- 講座2「外航海運の現状と今後の施策」
国土交通省 海事局 外航課 海賊対策調整官 吉野 太郎 氏
- 講座3「漁船の現状と関連施策」
水産庁 増殖推進部 研究指導課 課長補佐 原田 和典 氏
- 講座4「船用・造船産業を取り巻く動向と関連施策について」
国土交通省 海事局 船舶産業課 舟艇室長 峰本 健正 氏
同 専門官 高木 紘基 氏
- 講座5「海事安全政策の動向」
国土交通省 海事局 安全政策課 課長補佐 平島 伸浩 氏

<開催日時及び場所>

- 1 1月27日 東京会場 (於：AP 新橋虎ノ門)、参加者64名
- 1 2月13日 大阪会場 (於：大阪科学技術センター)、参加者106名
- 1 1月25日 福山会場 (於：エム・シー福山ビル)、参加者43名



上段左より 松崎内航海運効率化対策官、吉野海賊対策調整官、原田課長補佐
下段左より 峰本舟艇室長、高木専門官、平島課長補佐

事務局連絡先：業務部 中島 03-3502-2041
nakajima@jsmea.or.jp